

下野市生活排水処理構想

(概要版)

令和4年度

下野市建設水道部下水道課

下野市生活排水処理構想

目 次

1. 構想見直し手順.....	1
2. 基本事項の設定.....	2
3. 整備済み区域の確認.....	3
4. 未整備区域の整備手法の検討.....	4
5. 集合処理区域の統廃合計画.....	5
6. 下野市生活排水処理構想.....	6

1. 構想見直し手順

構想の見直しは、『持続的な汚水処理システム構築に向けた都道府県構想策定マニュアル』（平成26年1月 国土交通省・農林水産省・環境省）及び栃木県が示す基本方針に基づき次の手順で実施する。

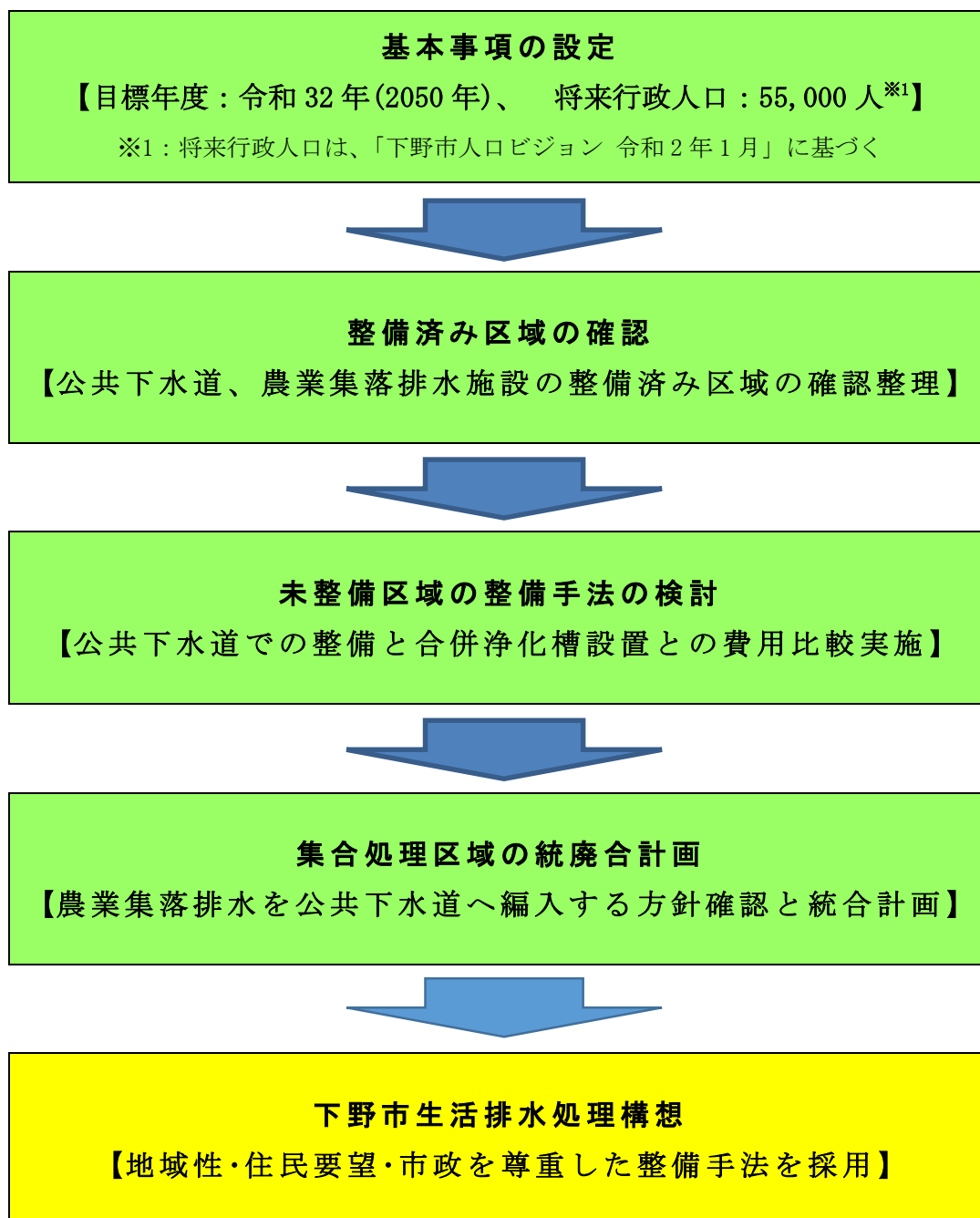


図1 検討フロー

2. 基本事項の設定

(1) 目標年度

本構想の目標年度は、栃木県が示す基本方針に基づき、
令和 32 年 (2050 年)とする。

(2) 将来行政人口

本構想の目標年次における将来行政人口は、
下野市人口ビジョンに基づき **(55,000 人)**とする。

表 1 下野市人口ビジョンの将来行政人口と構想採用値の一覧表

年 度	ビジョン値(人)	構想採用値(人)	備 考
令和 3 年度末現況値	59,929	59,929	住民基本台帳より
令和 7 年 (2025 年)	58,714	59,249	
令和 8 年 (2026 年)	—	59,079	構想 10 年概成年
令和 17 年 (2035 年)	57,429	57,549	構想中間目標年度
令和 32 年 (2050 年)	54,883	55,000	構想長期目標年度

注 1) 構想採用値 55,000 人は、「下野市人口ビジョン 令和 2 年 1 月」の 2050 年値 54,883 人を千人単位で丸めた値である。

注 2) 構想採用値の中間年度値は、令和 3 年度値と令和 32 年度値の直線補間値である。

3. 整備済み区域の確認

公共下水道事業、農業集落排水事業による集合処理整備済み区域の概要は下表のとおりである。(区域は構想図参照)

表2 整備済み区域の概要 (令和3年度末)

番号	処理区名 地区名	事業種別	区域面積 (ha)	区域内人口 (人)	区域内家屋数 (戸)
①	中央処理区 (合計)	流域関連 公共下水道	1,097.49	52,519	22,158
内 訳	中央処理区 (石橋)	流域関連 公共下水道	431.45	19,398	8,212
	中央処理区 (南河内・国分寺)	流域関連 公共下水道	666.04	33,121	13,946
③	吉田東	農業集落排水	136.00	1,700	574
④	吉田西	農業集落排水	65.00	970	303
⑤	成田・町田	農業集落排水	19.30	372	122
⑥	下坪山	農業集落排水	24.50	710	306
⑦	自治医大	その他の集合処理	—	1,183	674
総 計			1,342.29	57,454	24,137

4. 未整備区域の整備手法の検討

未整備区域の整備手法は、次に示す費用比較を行い集合処理（公共下水道）か合併浄化槽による整備かを決定する。

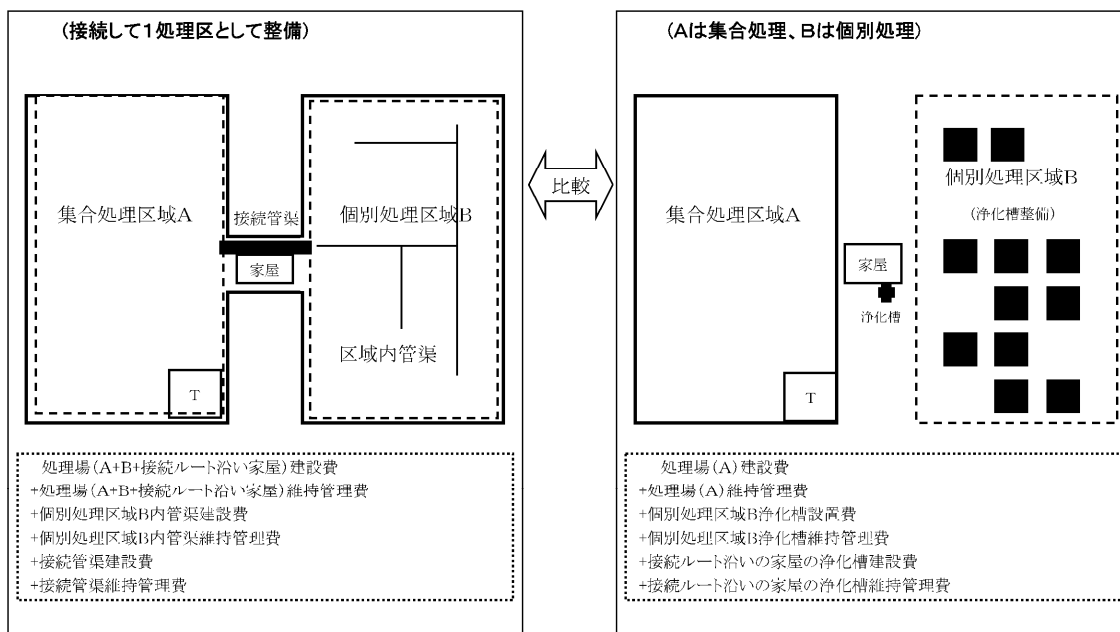


図2 集合処理と合併浄化槽の費用比較のイメージ

5. 集合処理区域の統廃合計画

整備済み農業集落排水処理施設を更新して維持する場合と、廃止して公共下水道に接続する場合については、前回の構想において費用比較を行い、すべての農業集落排水処理施設において公共下水道に統合することが有利との結果を得ていることから、順次接続し統合する計画とする。

表3 公共下水道全体計画区域・事業計画区域に統合済の農業集落排水地区

地区名	編入実面積 (ha)	編入供用開始予定年度
柴南	14.1	令和 5
柴南東部	20.2	令和 6
姿川西部	59.4	令和 7
上台	11.9	令和 8
計	105.6	

表4 今後公共下水道全体計画区域に統合する農業集落排水地区

地区名	編入実面積 (ha)	編入供用開始計画予定年度
吉田西	18.3	令和 11
下坪山	14.0	令和 13
吉田東	31.4	令和 15
成田・町田	9.8	令和 17
計	73.5	

6. 下野市生活排水処理構想

効率的な運営管理を見据えた整備計画の策定

本市の汚水処理施設の概成と効率的な運営管理を見据えた整備は、本構想をどのように実現していくかが基本方針となる。

財政状況、予算・人員等、各事業の概算事業費、事業実施優先度、実施可能事業量を踏まえて計画を定める必要がある。

本市の場合は、農業集落排水の公共下水道への統合も含め公共下水道区域の整備完了と個人設置の合併浄化槽整備の促進に努める。

表5 令和8年度 10年概成の指標（公共下水道）

項目	指標	備考
処理人口普及率	85.4%	整備済区域内人口/行政人口
下水道整備進捗率	97.3%	整備済区域内人口/全体計画区域内人口
水洗化率	89.5%	公共下水道利用者数/整備済区域内人口

表6 令和17年度 中間目標の概要

処理区名 地区名	事業種別	整備面積 (ha)	全体計画 人口(人)	計画処理 人口(人)	備考
中央処理区	流関	1,430	54,080	53,505	
吉田西	農集→流関	—	—	—	R11 統合済予定
下坪山	農集→流関	—	—	—	R13 統合済予定
吉田東	農集→流関	—	—	—	R15 統合済予定
成田・町田	農集→流関	—	—	—	R17 統合済予定
自治医大	その他	—	—	1,180	
合併浄化槽	個人設置	—	—	2,289	
計		1,430	54,080	56,974	

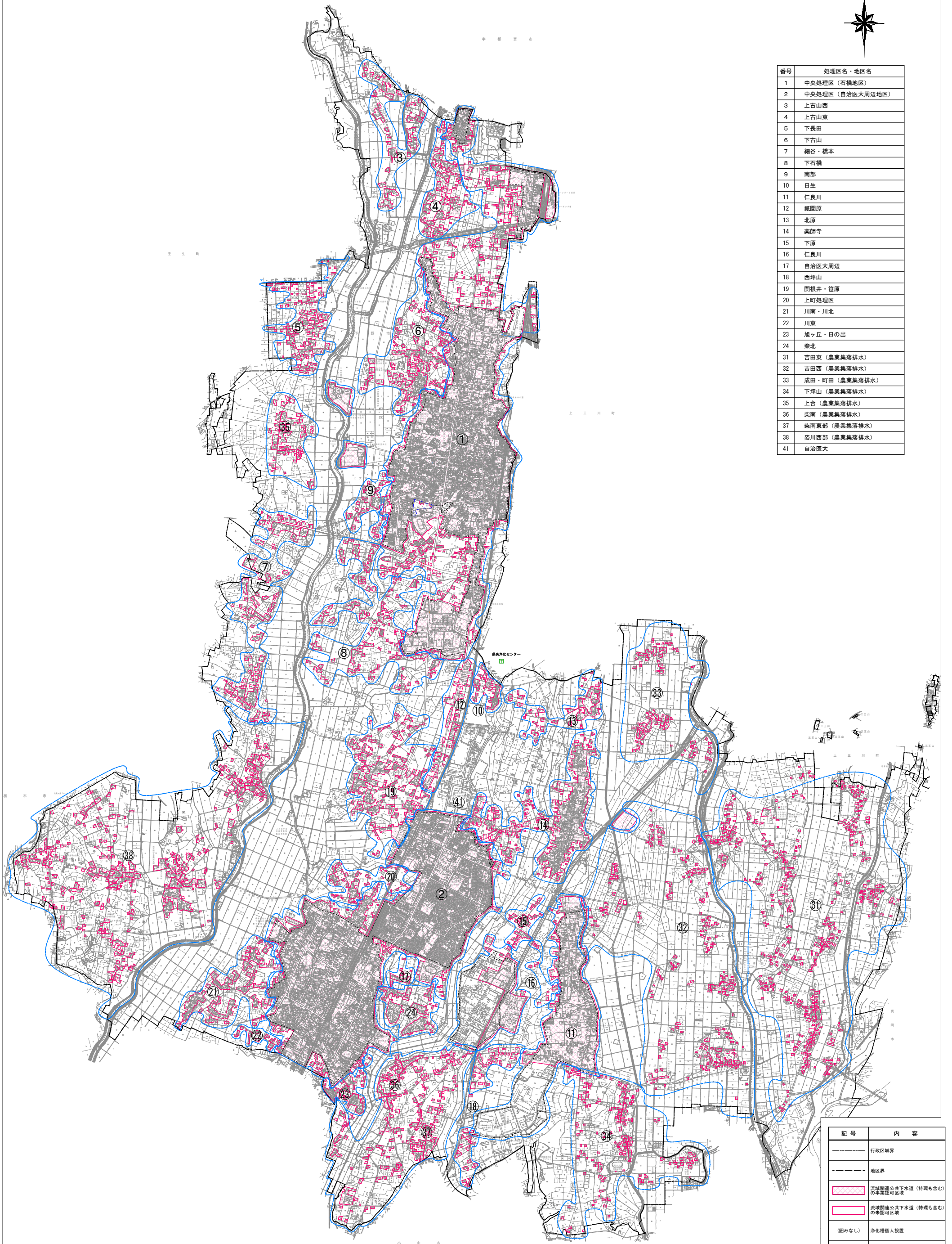
注3) 流関：流域関連公共下水道

表7 令和32年度 長期目標の概要

処理区名 地区名	事業種別	整備面積 (ha)	全体計画 人口(人)	計画処理 人口(人)	備考
中央処理区	流関	1,518	51,730	51,730	
自治医大	その他	—	—	1,180	
合併浄化槽	個人設置	—	—	2,090	
計		1,518	51,730	55,000	

注3) 流関：流域関連公共下水道

下野市生活排水処理構想図 縮尺=1:15,000



番号	処理区名・地区名
1	中央処理区(石橋地区)
2	中央処理区(自治医大周辺地区)
3	上古山西
4	上古山東
5	下長田
6	下古山
7	細谷・橋本
8	下石橋
9	南部
10	日生
11	仁良川
12	紙園原
13	北原
14	薬師寺
15	下原
16	仁良川
17	自治医大周辺
18	西坪山
19	関根井・笹原
20	上町処理区
21	川南・川北
22	川東
23	旭ヶ丘・日の出
24	柴北
31	吉田東(農業集落排水)
32	吉田西(農業集落排水)
33	成田・町田(農業集落排水)
34	下坪山(農業集落排水)
35	上台(農業集落排水)
36	柴南(農業集落排水)
37	柴南東部(農業集落排水)
38	姿川西部(農業集落排水)
41	自治医大

記号	内容
-----	行政区境界
-----	地区界
▨	流域間連公共下水道(特理も含む)の事業認可区域
▨	流域間連公共下水道(特理も含む)の未認可区域
(図みなし)	浄化槽個人設置
□	終末処理場